

| Syllabus | | |
|-------------|--|------|
| コース | レクチャーコース | |
| カテゴリー | 言語・文学 | |
| クラス名 | ペルシア語の新聞の読み方 | |
| クラスコード | LEJA003 | |
| グループ/プライベート | グループ(最少開講人数:5人) | |
| 授業回数 | 5回 | |
| 授業スケジュール | 2023年3月24日～5月26日 (3/24, 4/7, 4/21, 5/12, 5/26) ※5/5はお休みとなります | 春ターム |
| 曜日 | 金曜(※隔週) | |
| 時間 | 19:30～20:30(授業時間:60分) | |
| 授業形態 | オンライン(Zoom) | |
| 授業言語 | 日本語(ペルシア語の知識は不要です) | |
| 授業料(税込) | ¥13,500 | |
| 申込締切日 | 2023年3月17日(金) | |

授業の概要・目的

主要なペルシア語新聞の記事を教材として取り上げ、それぞれの新聞社や通信社のバックグラウンド、時事的文章の書き方の特徴等を理解しながら、同時にイランの社会や文化の特色や現状への理解を深めることを目的とします。ペルシア語を知る方はもちろん、ペルシア語の知識がない方でも参加できる内容にしていきます。

授業内容

「Hamshahri」「Jam-e Jam」「Iran」など、イラン国内の新聞社の記事を取り上げ、それぞれの新聞社の特徴や、しばしば記事のソースとなる Irna、Fars、Isna などの通信社の特徴も解説しながら、記事の内容やその社会的・文化的・歴史的背景などを説明します。受講者のレベルや希望にもよりますが、原則的に訳読ではなく解説により授業を進めていきます。

教科書

特にありません

参考書

特にありません

講師の紹介



北原圭一 先生

【略歴】

東京外国語大学外国語学部ペルシア語学科卒業後、東京大学大学院総合文化研究科超域文化科学専攻(比較文学比較文化)修士課程及び博士課程にて、比較文化の視座からイランを中心とする中東地域のイスラーム文化研究を行う。現在、東京外国語大学、中央大学、明治大学等でペルシア語やイスラーム文化論の講座を担当しているほか、日本外務省研修所にて主任講師としてペルシア語研修を担当している。

※Kimiya Academy はクラスの運営とコーディネートのみを行っており、講師が授業内で語る内容に干渉することはありません。